

令和7年度 第1回 指定公立国際教育学校等管理法人評価委員会 議事概要

開催日時：令和7年6月20日（金）15時30分～17時30分

開催場所：大阪府立水都国際中学校・高等学校

開催方法：オンライン併用

出席委員：新生委員、※大迫委員、大野委員、岡本委員

※オンラインでの出席

議事概要：

1 開会

- ・岡本委員の委員就任について事務局より説明。

2 議事

（1）令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画

①令和6年度事業報告について、指定管理法人より説明。

- ・生徒総会を開催し、より良い学校の実現に向けて民主的な議論を行った。
- ・保護者会の創設に向け、定期的に保護者と議論を行った。
- ・特色ある教育を推進する拠点校として、枚方市教育委員会主催の教員研修を水都国際で実施した。また、マレーシアの学校との国際交流授業を公開して行うとともに、各団体からの視察を積極的に受け入れるなど、学校教育全体の振興に努めた。
- ・YMCAのネットワークを活用し、姉妹校の候補校を選定した。
- ・大阪YMCAインターナショナルスクールと連携し、IB教育に関する研究を行うとともに、IB教育に関する動画を作成した。

②令和7年度事業計画について、指定管理法人より説明。

- ・大阪・関西万博と連携した探究活動や国際交流、金融教育やメディアリテラシー教育を推進する。
- ・スクールカウンセラーなどの専門人材を活用し、教員全体のカウンセリングマインドを強化する。
- ・大阪府の特色ある教育を推進する拠点校としての役割をさらに強化する。

③質疑応答（○：委員、●：指定管理法人・学校）

- 視察をした団体等が視察の経験等を活用しているか等調査しているのか。
- 視察された団体等に対しての調査は行っていない。委員のご意見を踏まえ視察の検証のあり方について検討する。
- 中学校の志願者数減少について学校の見解を伺いたい。
- 高校無償化の影響により、高校で見込んでいた教育費を私学の中学校進学に充てていると分析している。加えて、適性検査の配点を算数重視に変更した影響もあると推察している。
- 大阪府が実施している高校無償化について、国も実施する方針が示された。他府県も無償化が進むと大阪府の子どもたちが他府県に流れる懸念もあると思うがどのように考えているか。
- 本校の選抜では作文を実施する点で私学と異なる。本校の選抜方法やアドミッションポリシーに共感する層もいると考えている。また、公立学校の拠点校として教育水準の一層の向上をめざし、魅力化を進めていく。

（２）令和７年度評価項目・評価基準について

①事務局から評価項目・評価基準について説明

②質疑応答（○：委員、●指定管理法人・学校、■：事務局）

- 評価基準及び評価項目（案）について、昨年度からの変更点はあるか。
- 変更していない。
- 管理代行料の支払い方法について教えてほしい。
- 府に移管された令和４年度から令和１０年度まで債務負担行為を設定し、毎年議会の議決ののちに適切に支払っている。法人には、設定された債務負担行為額を念頭に置き計画的な学校運営をお願いしている。
- 物価高が進む中、コスト節約意識が先行し、教育の質が下がることが無いようにしてもらいたい、法人の考えはいかがか。
- 学校完成年度を迎えた令和６年度の収入・支出が今後の学校経営の基準となると認識している。教育の質を下げないことを前提としたコスト管理の努力を継続する。
- 昨今の世界情勢を踏まえると民主主義やメディアリテラシーに関する教育が一層重要と思う。特にIB校の水都国際はIBの理念を踏まえてそれらの教育を率先して実践してもらいたい。
- 海外大学の進学者数の増加のみをもって、IB校の国際化の証とする傾向にある。文科省のIB校普及のねらいの一つは国内大学の改革であったことを踏

まえ、水都国際においても海外大学に加え国内大学も含めた多様な進路を考えるキャリア教育を実践してほしい。

- オーストラリア初の女性宇宙飛行士を本校にお招きし交流を行った。また、世界の YMCA のリーダーが集う会議に本校の生徒を派遣して交流をする予定である。このような活動を通じて、今後も IB の理念に沿ったキャリア教育を実践していく。
- 金融教育については、複数の金融機関が協力して学校等にプログラムを提供している。水都国際も金融教育に関して金融機関と連携していくとよいと思う。広報については、ホームページの充実に加え、関心を持っていない層にアプローチする広報の手法も検討してほしい。
- ホームページに掲載した記事を Facebook やインスタグラムにも投稿し、登録した方に対して情報発信を試みている。

審議結果：今年度の評価項目及び評価基準については、原案どおりとする。

3 今後のスケジュール

- ・今後のスケジュールについて、事務局より説明。

4 閉会